


















チャレンジ項目記入数

10


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・「融和団結」を社訓に「高品質の仕事を通じ地域社会に貢献する」を経営方針に掲げ、社員の目に触れる場所に掲示するとともに、月2回の工程安全会議、月2回の社員全体会議の際に社長から社員に周知徹底している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・社長自身が熊本北合志警察署の安全運転管理者会の会長で、建設業協会の理事でもあり、月2回の朝礼や社員全体会議の度に法令遵守の徹底、注意喚起に取り組んでいる。															16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争行為を防止するため、不当な値引き圧力等があれば必ず常務、社長に報告を上げるように社員に周知徹底している。										10					16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・建設業に伴うプラス面、マイナス面も把握しながら、社内の情報連絡網を整備し、現場で何かあれば現場担当、責任者から常務、社長に情報を上げるなど、組織的に対応している。															16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産の重要性については、日頃から朝礼や社員全体会議で社長から社員に周知徹底している。								8.2 8.3	9						16			
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報は、事務担当責任者が一括で厳重管理している。また、個人情報保護に係る認識を高めるため必要な研修会に参加させている。															16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・日頃から顧客など関係取引先等とは直接外向き挨拶し、苦情等も含め意見交換を行うとともに、業務終了時には顧客満足度調査のためのヒアリングを実施するなど双方向のコミュニケーションに取り組んでいる。														16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・建設資材等の購入先とは、環境にできるだけ負荷をかけないとの問題意識を共有し、適切な資材等を確保し、特にリサイクル材料等の購入に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●											9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・事業承継については、会社の課題として位置づけ、日常業務を通じて経営理念、経営方針等の具現化の指導を行うとともに、管理職、役員セミナーに積極的に参加させるなど、後継者の指導・育成に取り組んでいる。									8	9							17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2			5			8			12	13	14	15	16	17	

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 成南建設株式会社


















・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

チャレンジ項目記入数10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内ですべての人権侵害がないことを確認している。	●		・女性を雇用しているが、差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記し、社会保険労務士の助言も受け常務、社長を相談窓口としている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・日頃から服装、装備の準備徹底、労働安全衛生の重要性について社長から社員に周知徹底している。また、年2回の労働安全衛生法に基づいた講習会を実施し、安全パトロールの積極実施に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらず、同一労働に対しては同一賃金等の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業の縮減に取り組んでいるが、工事現場の事情でやむを得ず残業が多くなる場合は必ず長期休暇を付与している。また、夏季休暇、お盆休暇、年末年始休暇を新たに設けるなどライフワークバランスの確保に取り組んでいる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社員を土木施工講習会に派遣したり、建設機械や車両の免許取得を奨励し、経費については助成金を活用したり会社で一部負担している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・年1回の健康診断を提携病院での受診を義務付けており、経費は会社負担としている。また、人間ドッグの基本的な部分は会社負担とし、現場では朝礼と合わせてラジオ体操に取り組んでいる。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性が勤務しているが、業務運営や昇進等について性別等で差別待遇等はない。性別等に関わりなく誰もが活躍できる環境整備に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●				3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・機械メーカー等と協議しながらICT搭載のバックホーやブルドーザーなどの建設機械を積極的に導入し業務の効率化と安全性向上に取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					


















チャレンジ項目記入数

10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物について、従前はお金を払って専門業者に処理依頼していたが、今はできる限り再生可能な物については再資源として買い取ってもらうなど適切処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所の照明の8割はLEDに変更し、社長から節電励行を周知している。また、建設機械、車両等は省エネタイプのリース機械の導入など省エネに取り組んでいる。さらに、簡易計算シートを活用しエネルギーの使用量を把握しその削減に取り組んでいる。							7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・事務所の照明の8割をLEDに変更し、節電励行の周知や建設機械、車両等は省エネタイプのリース機械を導入するなど省エネに取り組んでいる。また、簡易計算シートを活用し温室効果ガスの排出量を把握し、排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・本社事務所には緑地帯を設け、現場事務所にもプランターを設置するなど緑化に取り組んでいる。また、河川工事等に際しては水生動植物に配慮するためネットフェンスやオイルフェンス等を設け、汚濁水等の河川への流出防止に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペットボトルや空き缶など専門業者に委託してリサイクルに取り組んでいる。また、再生用紙の利用と裏紙の有効活用に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・車両の洗車に当たっては節水を社員に周知徹底している。また工事現場で濁水や汚水が流れ出ないように沈砂池の設置に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・事務用品等、多少価格が高くてもグリーン購入を選択し、再生用紙の利用にも取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・事務所に緑地帯を設け、室内には観葉植物等を多数配置している。また現場事務所ではプランターを設置するなど積極的に緑の創出に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・レジ袋やペットボトルの削減に向けマイバック、エコバックの使用、マイボトルの持参に取り組んでいる。また、ストローは紙ストローの使用を徹底している。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

チャレンジ項目記入数

10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事の品質等を確保するため契約で明確にしているが、万が一問題があればゼロからやり直すことを徹底するなど、信頼確保のため社長が責任を持って対応する体制を構築している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・トイレをウォシュレットなどUD仕様に変えている。また事務所を人の動線に配慮したレイアウトに変更したり、重量物の受け渡し、運搬作業が誰でもスムーズに行くように台車の整備等に取り組んでいる。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・工事看板等は地元産材を活用している。また、建設資材等は地場企業の地場製品の積極活用に取り組んでいる。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域ボランティアとして草刈りを年2～3回、地域の夏祭り等には物品の寄付や協賛等を行っている。また、冬季、地域の坂道のスリップ防止の措置など地域の建設会社として地域貢献活動に積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・ハザードマップを確認し社員にも周知し防災意識を高めている。また、高台で落雷被害が起こりやすい地域であることからその注意喚起、準備、必要に対応に取り組んでいる。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・社長自身が、県警機動隊や消防署を対象に災害時の防災指導、重機の運転操作、水難救助の方法等の出前講座を行っており、地域防災の担い手としての認識を持って社員の育成を図っている。また、会社を地域防災の拠点として避難所としての開放や防災備蓄、救助用ボート1艇の購入等も行っている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGsの熊本県登録に合わせて社員研修を実施するとともに、日頃から社長から社員にその重要性を発信し意識の浸透に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・毎年、地域の高校生2～4名をインターンシップ受け入れるなど、職業の学びの場の提供に取り組んでいる。				4					8.6		10.2						17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元若年者の雇用など、若者の地元定着に積極的に取り組んでいるが、社長自ら地元高校を直接訪問し新卒採用に向け常に働きかけを行っている。				4.4					8.5 8.6								17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15	